

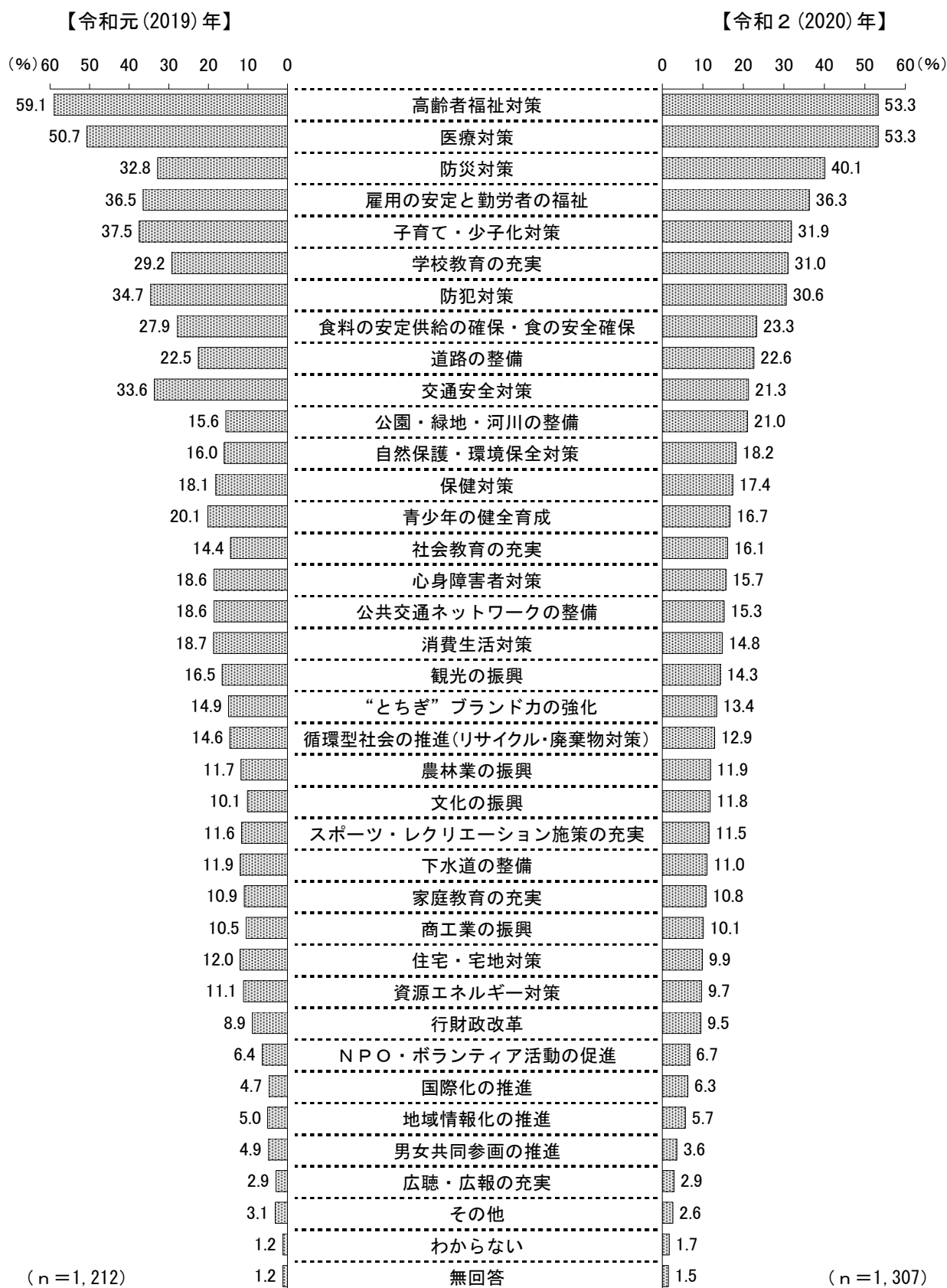
2 県政への要望について

(1) 県政への要望

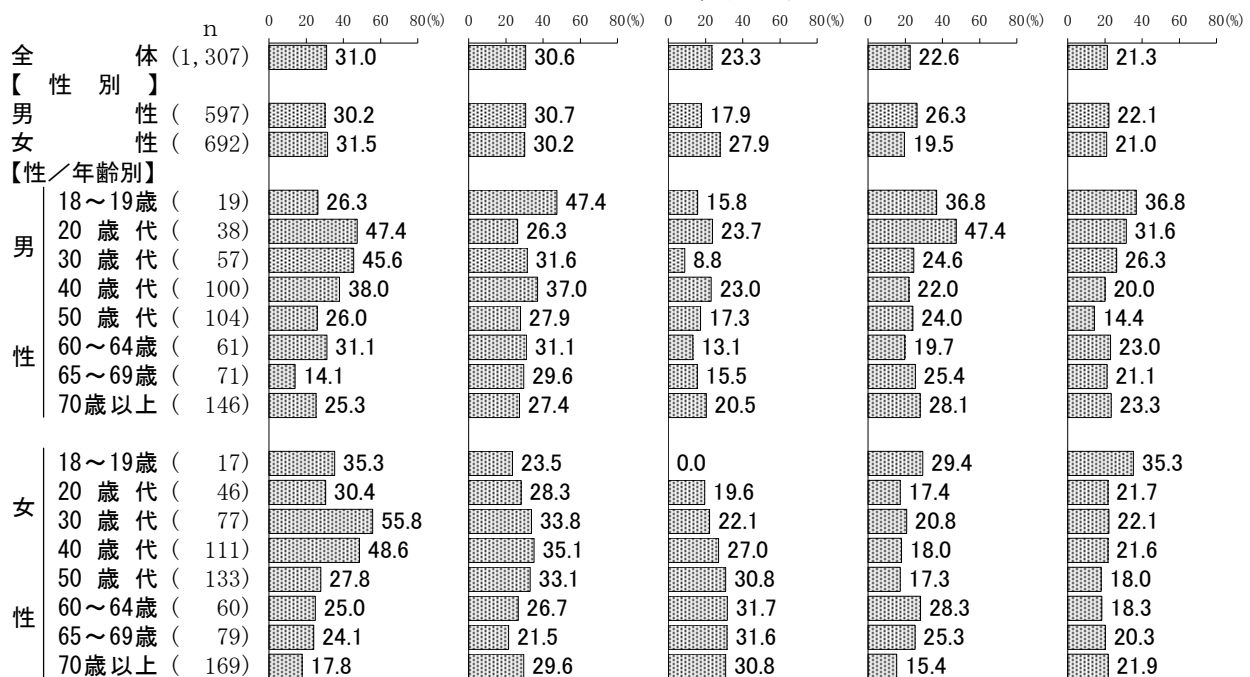
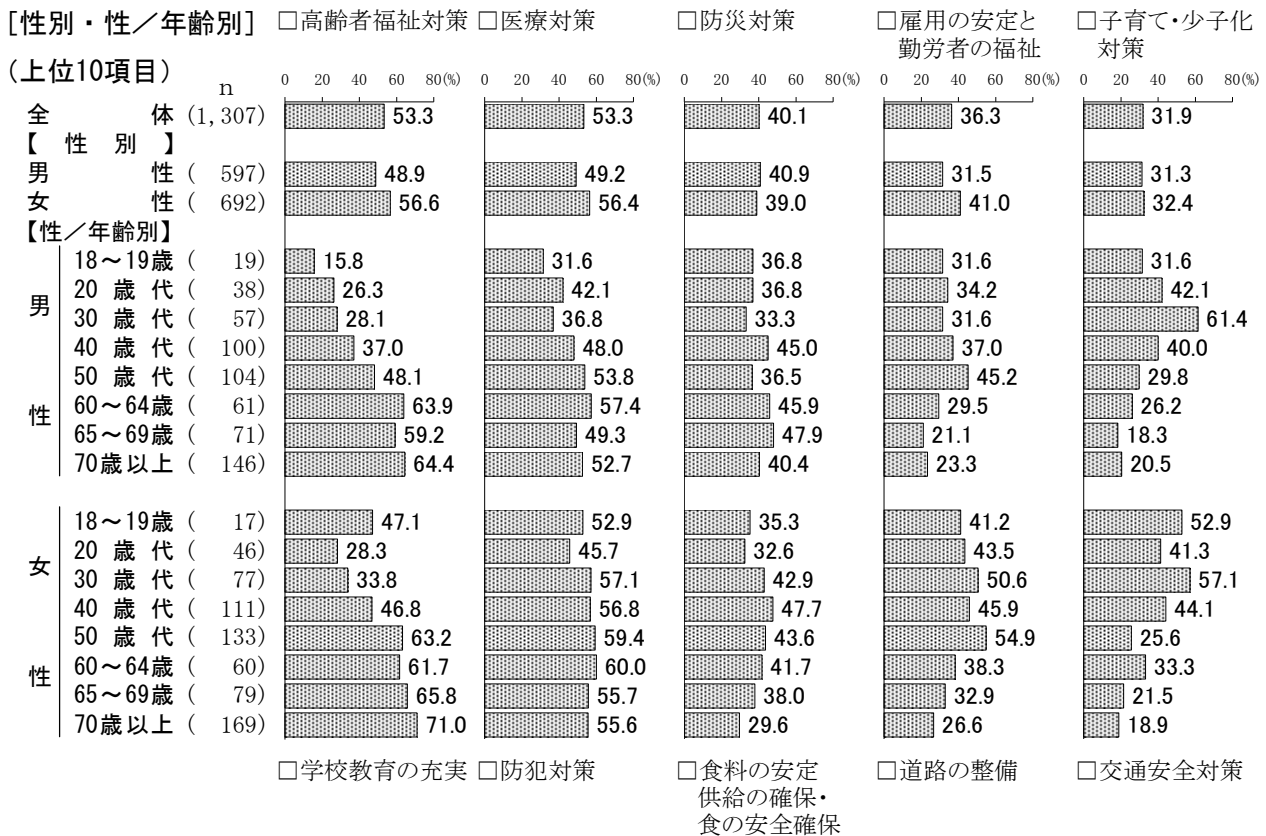
問5 県では、皆様のご理解とご協力を得ながら、「人も地域も真に輝く 魅力あふれる元気な “とちぎ”」をめざして様々な仕事をしています。あなたが、県政に対して、特に力を入れてほしいことは何ですか。次の中からいくつでも選んでください。

[n = 1, 307]

1	学校教育の充実	31.0%
2	青少年の健全育成	16.7
3	家庭教育の充実	10.8
4	社会教育の充実	16.1
5	文化の振興	11.8
6	スポーツ・レクリエーション施策の充実	11.5
7	NPO・ボランティア活動の促進	6.7
8	広聴・広報の充実	2.9
9	国際化の推進	6.3
10	子育て・少子化対策	31.9
11	高齢者福祉対策	53.3
12	心身障害者対策	15.7
13	医療対策	53.3
14	保健対策	17.4
15	男女共同参画の推進	3.6
16	農林業の振興	11.9
17	食料の安定供給の確保・食の安全確保	23.3
18	商工業の振興	10.1
19	観光の振興	14.3
20	雇用の安定と勤労者の福祉	36.3
21	住宅・宅地対策	9.9
22	資源エネルギー対策	9.7
23	下水道の整備	11.0
24	公園・緑地・河川の整備	21.0
25	公共交通ネットワークの整備	15.3
26	道路の整備	22.6
27	地域情報化の推進	5.7
28	防災対策	40.1
29	防犯対策	30.6
30	交通安全対策	21.3
31	消費生活対策	14.8
32	自然保護・環境保全対策	18.2
33	循環型社会の推進（リサイクル・廃棄物対策）	12.9
34	行財政改革	9.5
35	“とちぎ”ブランド力の強化	13.4
36	その他	2.6
37	わからない	1.7
	(無回答)	1.5



全体で見ると、「高齢者福祉対策」と「医療対策」(53.3%)がともに5割を超えて高く、次いで「防災対策」(40.1%)、「雇用の安定と勤労者の福祉」(36.3%)、「子育て・少子化対策」(31.9%)、「学校教育の充実」(31.0%)、「防犯対策」(30.6%)、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」(23.3%)、「道路の整備」(22.6%)、「交通安全対策」(21.3%)の順となっている。

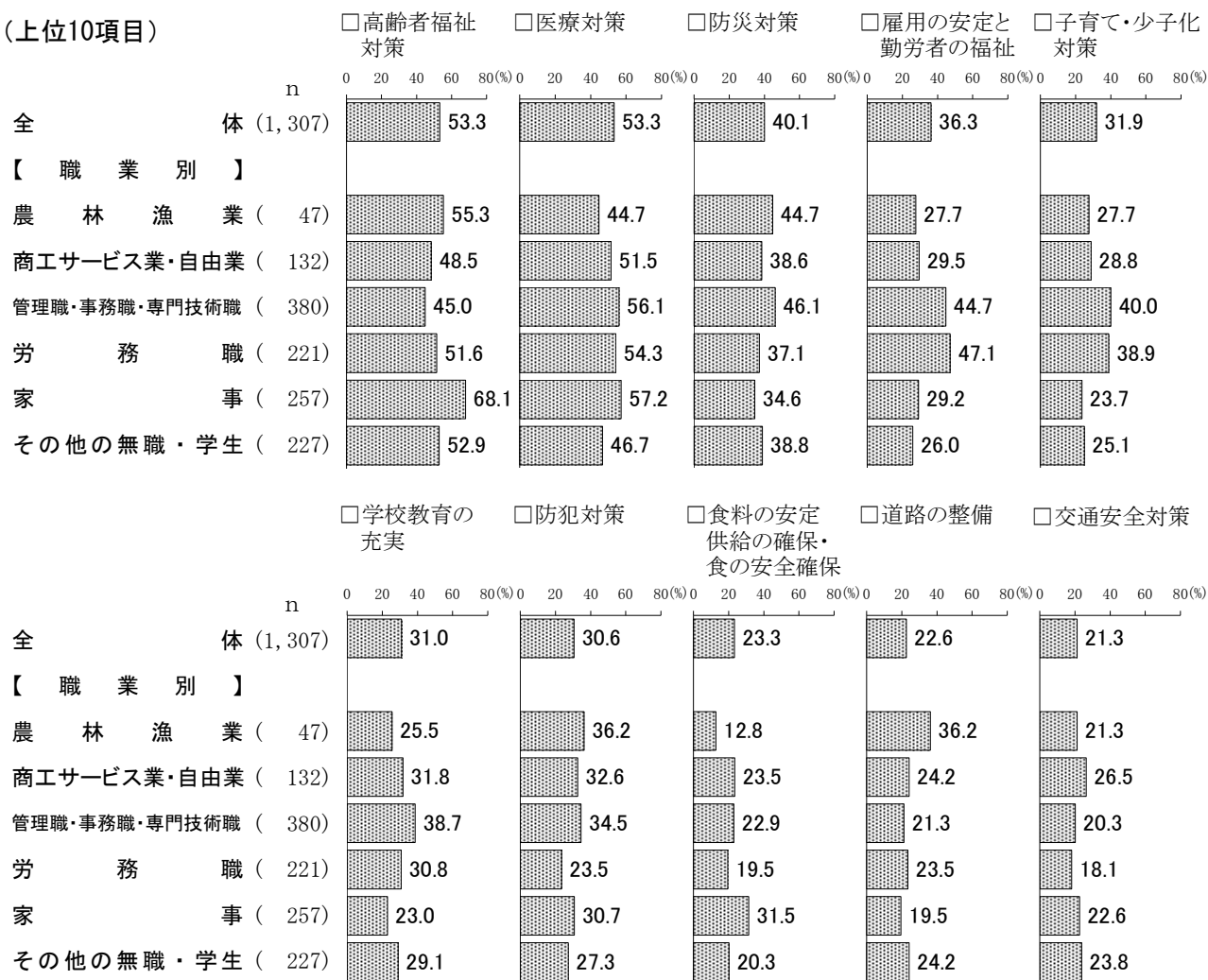


性別でみると、「食料の安定供給の確保・食の安全確保」では〈女性〉(27.9%)が〈男性〉(17.9%)より10.0ポイント高くなっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」では〈女性〉(41.0%)が〈男性〉(31.5%)より9.5ポイント高くなっている。「高齢者福祉対策」では〈女性〉(56.6%)が〈男性〉(48.9%)より7.7ポイント高くなっている。「医療対策」では〈女性〉(56.4%)が〈男性〉(49.2%)より7.2ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「高齢者福祉対策」では〈女性70歳以上〉が71.0%、〈女性65～69歳〉が65.8%、〈男性70歳以上〉が64.4%と高くなっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」では〈女性50歳代〉が54.9%、〈女性30歳代〉が50.6%と高くなっている。「子育て・少子化対策」では〈男性30歳代〉が61.4%、〈女性30歳代〉が57.1%と高くなっている。「学校教育の充実」では〈女性30歳代〉が55.8%、〈女性40歳代〉が48.6%、〈男性20歳代〉が47.4%と高くなっている。「道路の整備」では〈男性20歳代〉が47.4%と高くなっている。

[職業別]

(上位10項目)



職業別でみると、「高齢者福祉対策」では〈家事〉が68.1%と高くなっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」では〈労務職〉が47.1%、〈管理職・事務職・専門技術職〉が44.7%と高くなっている。「子育て・少子化対策」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が40.0%、〈労務職〉が38.9%と高くなっている。「学校教育の充実」では〈管理職・事務職・専門技術職〉が38.7%と高くなっている。「道路の整備」では〈農林漁業〉が36.2%と高くなっている。

[過去の調査結果一年齢別]

(上位5項目)

年齢	年	順位				
		1位	2位	3位	4位	5位
全体	令和2(2020)年 (n=1,307)	高齢者福祉対策/医療対策 53.3%		防災対策 40.1%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.3%	子育て・少子化対策 31.9%
	令和元(2019)年 (n=1,212)	高齢者福祉対策 59.1%	医療対策 50.7%	子育て・少子化対策 37.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.5%	防犯対策 34.7%
	平成30(2018)年 (n=1,268)	高齢者福祉対策 58.4%	医療対策 49.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 36.7%	子育て・少子化対策 34.5%	防犯対策 30.9%
	平成29(2017)年 (n=1,304)	高齢者福祉対策 58.8%	医療対策 50.8%	雇用の安定と勤労者の福祉 37.0%	子育て・少子化対策の充実(※) 34.1%	学校教育の充実 31.1%
	平成28(2016)年 (n=1,373)	高齢者福祉対策 60.6%	医療対策 50.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 40.9%	子育て・少子化対策の充実(※) 38.7%	防犯対策 34.2%
20〜39歳	令和2(2020)年 (n=218)	子育て・少子化対策 52.3%	医療対策 46.8%	学校教育の充実 46.3%	雇用の安定と勤労者の福祉 41.3%	防災対策 37.2%
	令和元(2019)年 (n=234)	子育て・少子化対策 56.4%	医療対策 49.1%	雇用の安定と勤労者の福祉 44.9%	学校教育の充実 42.3%	交通安全対策 41.5%
	平成30(2018)年 (n=229)	子育て・少子化対策 53.3%	医療対策 48.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 46.7%	学校教育の充実 37.6%	高齢者福祉対策 37.1%
	平成29(2017)年 (n=253)	子育て・少子化対策の充実(※) 56.9%	雇用の安定と勤労者の福祉 49.8%	医療対策 46.6%	学校教育の充実 41.1%	高齢者福祉対策/防犯対策 34.8%
	平成28(2016)年 (n=249)	子育て・少子化対策の充実(※) 58.6%	雇用の安定と勤労者の福祉 46.2%	医療対策 45.0%	学校教育の充実 43.8%	防犯対策 36.9%
40〜59歳	令和2(2020)年 (n=449)	医療対策 55.0%	高齢者福祉対策 49.7%	雇用の安定と勤労者の福祉 46.3%	防災対策 43.4%	学校教育の充実 34.7%
	令和元(2019)年 (n=392)	高齢者福祉対策 54.8%	医療対策 51.8%	雇用の安定と勤労者の福祉 42.1%	子育て・少子化対策 39.0%	防犯対策 35.5%
	平成30(2018)年 (n=411)	高齢者福祉対策 57.2%	医療対策 51.3%	雇用の安定と勤労者の福祉 48.4%	子育て・少子化対策 34.3%	学校教育の充実 33.3%
	平成29(2017)年 (n=389)	高齢者福祉対策 55.8%	医療対策 55.0%	雇用の安定と勤労者の福祉 42.7%	学校教育の充実 36.5%	子育て・少子化対策の充実(※) 35.2%
	平成28(2016)年 (n=436)	高齢者福祉対策 57.3%	医療対策 51.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 50.5%	子育て・少子化対策の充実(※) 39.7%	防犯対策 36.2%
60〜69歳	令和2(2020)年 (n=271)	高齢者福祉対策 62.7%	医療対策 55.4%	防災対策 43.2%	雇用の安定と勤労者の福祉 30.3%	防犯対策 26.9%
	令和元(2019)年 (n=258)	高齢者福祉対策 67.4%	医療対策 52.7%	防災対策 33.7%	子育て・少子化対策/防犯対策 32.9%	
	平成30(2018)年 (n=267)	高齢者福祉対策 64.0%	医療対策 50.6%	雇用の安定と勤労者の福祉 33.3%	子育て・少子化対策 31.8%	防犯対策 29.2%
	平成29(2017)年 (n=301)	高齢者福祉対策 65.1%	医療対策 48.5%	雇用の安定と勤労者の福祉 34.9%	子育て・少子化対策の充実(※) 30.9%	食料の安定供給の確保・食の安全確保/防災対策 29.6%
	平成28(2016)年 (n=331)	高齢者福祉対策 69.8%	医療対策 51.4%	雇用の安定と勤労者の福祉 39.3%	子育て・少子化対策の充実(※) 36.9%	防災対策 36.6%
70歳以上	令和2(2020)年 (n=315)	高齢者福祉対策 67.9%	医療対策 54.3%	防災対策 34.6%	防犯対策 28.6%	食料の安定供給の確保・食の安全確保 26.0%
	令和元(2019)年 (n=299)	高齢者福祉対策 75.6%	医療対策 49.2%	食料の安定供給の確保・食の安全確保 33.4%	交通安全対策 32.4%	防犯対策 30.1%
	平成30(2018)年 (n=320)	高齢者福祉対策 71.9%	医療対策 49.1%	防犯対策 30.0%	食料の安定供給の確保・食の安全確保 27.2%	学校教育の充実/青少年の健全育成 25.3%
	平成29(2017)年 (n=323)	高齢者福祉対策 78.0%	医療対策 51.7%	食料の安定供給の確保・食の安全確保 32.5%	交通安全対策 31.0%	防犯対策 27.9%
	平成28(2016)年 (n=333)	高齢者福祉対策 75.7%	医療対策 52.6%	食料の安定供給の確保・食の安全確保 35.7%	防犯対策 31.8%	防災対策 30.3%

(※)「子育て・少子化対策」は、平成29(2017)年調査以前では「子育て・少子化対策の充実」としていた。

上位5項目について、全体及び4区分した年齢層別に過去の調査結果と比較すると、全体では、平成28（2016）年以降「高齢者福祉対策」が同率も含めて1位となっている。「医療対策」は平成28（2016）年から令和元（2019）年まで2位であったが、今回調査では同率の1位となっている。「防災対策」は令和元（2019）年では7位であったが、今回調査では3位となっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」は令和元（2019）年に引き続き4位となっている。

20～39歳では、「子育て・少子化対策」が平成28（2016）年以降1位となっている。「医療対策」は平成30（2018）年以降2位となっている。「学校教育の充実」は平成28（2016）年から令和元（2019）年まで4位であったが、今回調査では3位となっている。

40～59歳では、平成28（2016）年から令和元（2019）年まで2位であった「医療対策」が今回調査では1位となり、平成28（2016）年から令和元（2019）年まで1位であった「高齢者福祉対策」が今回調査では2位となっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」は平成28（2016）年以降3位となっている。

60～69歳では、平成28（2016）年以降「高齢者福祉対策」が1位、「医療対策」が2位となっている。「防災対策」は令和元（2019）年に引き続き3位となっている。「雇用の安定と勤労者の福祉」は令和元（2019）年では6位であったが、今回調査では4位となっている。

70歳以上では、平成28（2016）年以降「高齢者福祉対策」が1位、「医療対策」が2位となっている。「防災対策」は令和元（2019）年では6位であったが、今回調査では3位となっている。「防犯対策」は令和元（2019）年では5位であったが、今回調査では4位となっている。